

復興!! 蒲刈島の海舞台

う え ご う ち か ぐ ら だ ん



上河内神楽団 ひろしま安芸高田神楽 特別公演 2019



日時 2019年 6月8日 (土) 観覧無料

15:00 飲食コーナー 16:00 衣装試着体験 17:00 神楽開演 20:00 終演

会場 呉市蒲刈市民センター 屋外舞台

※雨天決行 (状況に応じて演目の変更を行います)

演目 かつらぎざん えびすまい もどりばし やまたのおろち
葛城山、恵比寿舞、戻り橋、八岐大蛇

主催 神楽特別公演 2019 実行委員会

お問い合わせ 呉広域商工会 蒲刈支所 0823-66-1055

葛城山

平安中期、都の警護を任されていた源頼光は病に伏していました。この国を魔国にしようと企んでいた葛城山の土蜘蛛の精魂は、侍女胡蝶にと化身し典薬の守からの薬だと偽り、毒薬を頼光に差し出すのです。しかし頼光は招待を見破り、源家に代々伝わる「膝丸の剣」で土蜘蛛に一太刀浴びせると、土蜘蛛の精魂は大和の国葛城山へ逃げ帰りました。頼光は、我が身を救った膝丸の剣を「蜘蛛切丸」と改め四天王の占部季武、碓井貞光に授け、葛城山へ土蜘蛛退治に向かわせます。四天王は、土蜘蛛の残した血痕で古塚まで辿り着き、土蜘蛛の妖術に悩まされながらも、蜘蛛切丸のご神徳を得て、無事に退治するという物語です。

恵比寿舞

恵比寿の神で知られる蛭子明神と事代主命が父大国主命と共に人々に種々の種を分け与え、釣りや商いの道、また農業を教えます。そして今でも波穂やかな日には、磯部に出かけて釣りを楽しんでいるといわれています。漁業の神、商売繁盛の神として崇拝されている事代主命・蛭子明神をたたえた演目で、落成式や、祝賀会などでよく舞われ、恵比寿の滑稽で愉快な舞が喜ばれます。

戻り橋

平安中期、都は羅生門・戻り橋あたりに夜な夜な怪物が現れ、悪事を働いていました。都の警護にあっていた源頼光は四天王の一人である渡辺綱に怪物退治を命じました。ある日、傘売りの男が茨木童子に襲われているところに渡辺綱が現れ、戦いとなります。怪物は茨木童子と名乗り虚空飛天の妖術で大江山から酒吞童子を呼び出します。酒吞童子の魔術によって綱の危機が迫りますが、そこへ四天王の一人・碓井貞光が岩清水八幡の御幣を授かり加勢に現れます。渡辺綱は茨木童子の左腕を切り取りましたが、童子らは虚空飛天の妖術で逃げ去ってしまいました。この神楽は次に羅生門、大江山と続く三段返しの第一幕の演目です。

八岐大蛇

この神楽は古事記の神話を神楽化したものです。高天が原より出雲に降りられた素戔嗚尊は斐の川の川上で嘆き悲しむ足名椎、手名椎、奇稻田姫に出会います。そして悲しくもあわれなその涙を聞き大蛇退治を決意します。尊は足名椎、手名椎に毒酒を造らせ巧みにそれを飲ませ、やがて酔い伏した大蛇と大格闘の末退治します。尊は救った奇稻田姫とめでたく結婚します。この時大蛇の尾から出てきた剣を天叢雲剣と名付け天照大神に献上されました。後に草薙の剣と改められ、三種の神器となるものです。